



2020年5月12日

各位

会社名 株式会社 三井 E&S ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 岡 良一
(コード：7003、東証第一部)
問合せ先 財務経理部長 三宅 一徳
(TEL. 03-3544-3121)

連結決算における特別利益及び特別損失計上並びに 個別決算における特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

当社は、2020年3月期連結決算において、下記のとおり特別利益（関係会社株式売却益）及び特別損失（事業構造改革関連費用）を計上いたしました。また、個別決算において特別損失（減損損失及び関係会社株式評価損）の計上及び繰延税金資産を取崩しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結決算における特別利益（関係会社株式売却益）の計上

2019年12月24日の「連結子会社（孫会社）の株式譲渡に関するお知らせ」の通り、当社の連結子会社（孫会社）である三井 E&S プラントエンジニアリング株式会社の株式譲渡契約を締結いたしました。2020年3月31日付で代金の払い込みがあり、本株式譲渡にかかる手続きが完了いたしました。

本株式譲渡に伴い、3,652百万円を特別利益（関係会社株式売却益）として計上いたしました。

2. 連結決算における特別損失（事業構造改革関連費用）の計上

2020年2月27日の「千葉工場における造船事業の終了および希望退職者の募集に関するお知らせ」の通り、千葉工場における造船事業の終了および要員対策の実施に伴う費用3,374百万円を特別損失（事業構造改革関連費用）として計上いたしました。

3. 個別決算における特別損失（減損損失）の計上

当社が保有する固定資産のうち、千葉工場における造船事業に関する資産（2020年4月30日に譲渡した土地を含む）などにつき、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失に計上いたしました。対象となる固定資産の主なものは土地および建物であり、これによる減損損失計上額は2,676百万円となります。なお、連結財務諸表上の帳簿価額は個別決算と異なることから連結業績への影響は軽微です。

4. 個別決算における特別損失（関係会社株式評価損）の計上

当社が保有する関係会社株式のうち、連結子会社である株式会社加地テックの株式について、個別貸借対照表上の簿価に対して、時価が下落したことを踏まえ、関係会社株式評価損2,170百万円を特別損失に計上いたしました。なお、関係会社株式評価損は連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

5. 個別決算における繰延税金資産の取崩し

当社の繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討いたしました結果、繰延税金資産を取崩すこととし、個別決算において11,533百万円の法人税等調整額を計上いたしました。なお、本繰延税金資産は会社分割に伴い計上したものであり、連結決算上消去されることから、連結業績への影響はありません。

6. 業績に与える影響

上記の特別利益、特別損失及び繰延税金資産の取崩しについては、本日公表しました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上